

## 第30回デメンシアカンファレンス 報告要旨

# 『抗サイログロブリン抗体が陽性を示し、緩徐に進行した認知機能障害の1例』

発表者：柏原健伸（金沢大学脳老化神経病態学(神経内科)）

司会：中野博人（同上）

### 【要旨】

症例は発症時 57 歳女性。易怒性が出現した。58 歳時に携帯電話のメールで文章が作れなくなった。続いて職場で仕事をしなくなる、通路で迷う、自分の名前が書けなくなる等が 6 カ月の経過で出現し自主退職した。自宅では何度も同じものを買う、料理がうまくできなくなる、自動車の運転ができなくなる等が出現し、会話もかみ合わなくなった。59 歳時に当科へ入院した。

診察では発話は流暢であったが、場にそぐわない言葉を認めた。四肢腱反射の亢進を認めた。脳神経、運動、感覚、協調運動、起立歩行、自律神経は診察しうる範囲では明らかな異常を認めなかった。簡易知能検査では HDS-R 1/30、MMSE 7/30 と低下を認めた。高次脳機能検査では読字、復唱、手真似は簡単なものであれば可能、文字と絵の一致、書称、観念運動は全くできなかった。書字は手本を見ながら模写をして一部可能、図形模写はできなかった。WAIS-III、FAB、TMT、Raven's Coloured Progressive Matrices、WMS-R などの神経心理検査も実施したが従命不可能であり評価に至らなかった。血液検査では抗サイログロブリン抗体高値、脳脊髄液検査では蛋白 43 mg/dl、NSE 50.4 ng/ml、総 Tau 1795 pg/ml と高値を認めた。甲状腺エコーでは甲状腺右葉に直径 20mm 弱の境界明瞭で辺縁平滑な結節を認めた。頭部 MRI では左優位に両側大脳皮質の広範な DWI 高信号を認めた。脳血流検査では大脳半球平均血流量は保たれていたが、MRI DWI 高信号を示した部分と一致して大脳皮質の血流低下を認めた。臨床経過および画像所見からクロイツフェルト・ヤコブ病(CJD)を最も疑ったが、抗サイログロブリン抗体高値から橋本脳症の可能性は否定しきれなかった。診断的治療としてステロイドパルス療法を 1クール行い、認知機能の評価を行った。HDS-R 0/30、MMSE 0/30 と入院時に比して低下を認め、高次脳機能検査も全ての項目で解答ができなくなっており、機能低下を認めた。CJD 診断基準は満たさず、遺伝子検査は正常多型、14-3-3 蛋白陰性であったが、臨床的に孤発性 CJD(MM2-皮質型)と診断した。

### 【質問・意見】

質問：経過の中で常同行動は認めなかったか？

解答：家族から聴取した経過および入院後の行動を観察しても常同行動は認めなかった。

質問：プレゼンテーションの中で髄液 NSE を「軽度高値」と表現したが、その意図は？

解答：髄液 NSE の基準値は標準的なものではなく、CJD では 35 ng/ml が基準として提唱されている。その値と比較して「軽度高値」と表現したが、他疾患と比べて著明に高い可能性はある。

## 第30回デメンシアカンファレンスを開催

2017年9月26日

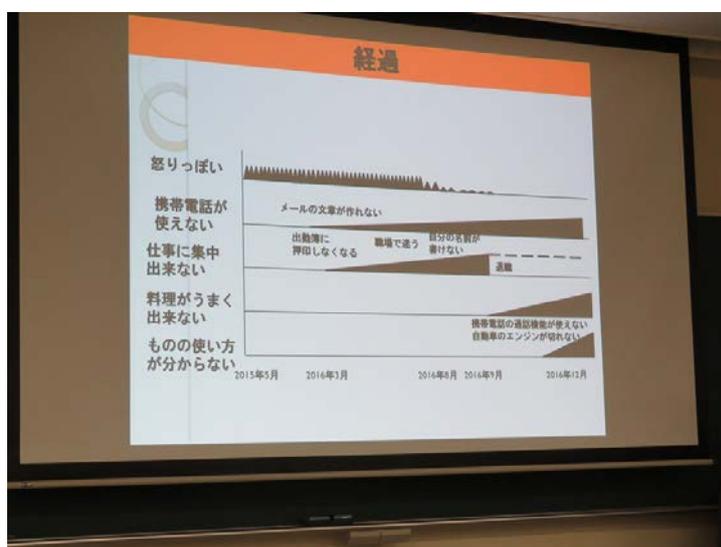
9月26日（火）に金沢大学が担当する北陸認知症プロフェッショナル医養成プラン（認プロ）「第30回デメンシアカンファレンス」を開催しました。

今回のカンファレンスには、金沢大学、富山大学、福井大学、金沢医科大学、国立病院機構医王病院、石川県立高松病院、医療法人社団弘仁会魚津緑ヶ丘病院、国立病院機構北陸病院、谷野呉山病院、福井県立すこやかシルバー病院の10施設が参加しました。

「抗サイログロブリン抗体が陽性を示し、緩徐に進行した認知機能障害の1例」のタイトルで、金沢大学からの症例報告が進められ、各大学、病院間で活発に質疑応答や意見交換が行われました。



症例発表の様子（金沢大学会場）



症例報告のスライド



各会場の様子



質問の様子



文部科学省・課題解決型高度医療人材養成プログラム  
北陸認知症プロフェッショナル医養成プラン（認プロ）

# 第30回デメンシアカンファレンス

平成29年9月26日(火)18:30~20:00

## 「抗サイログロブリン抗体が陽性を示し、 緩徐に進行した認知機能障害の1例」

担当:金沢大学

対象:認プロ参加施設及びその他の施設の医療関係者  
(医療系大学の学生含む)

※申し込み不要

※出席される方は、受付で出席簿に  
氏名等をご記入ください。

※教育コース履修者の方は、本人保管用の  
受講票を受理の上、検印を受けてください。

会場:認プロ参加施設テレビ会議システム設置場所（○…参加者受け入れ可）

- ・金沢大学(医薬保健学域医学類教育棟地下大多目的室)
- ・富山大学(附属病院2階カンファレンスルーム2)
- ・福井大学(附属病院2階キャンサーボード室)
- ・金沢医科大学(基礎研究棟3階大学院セミナー室)
- ・国立病院機構医王病院(臨床研究棟会議室)  
・石川県立高松病院(医局会議室)
- ・国立病院機構北陸病院(特殊診療棟2階小会議室)  
・谷野呉山病院(共通棟1階ミーティング室)
- ・魚津緑ヶ丘病院(5階会議室)
- ・福井県立すこやかシルバー病院(管理棟2階応接室)

お問い合わせ先 北陸認プロ運営事務局  
〒920-8640 金沢市宝町13番1号  
TEL:076-265-2149  
FAX:076-234-4208  
E-mail:ninpro@adm.kanazawa-u.ac.jp  
URL:<http://ninpro.jp/>

